

# 市政 PICK-UP

## 5年ぶりの健康診断

8月5日～9日、錦帯橋の健全度調査が行われました。

この調査は、錦帯橋の健康状態を調べるために5年ごとに実施されており「平成の架替」後4回目となります。

調査は、市が委託している早稲田大学理工学術総合研究所によって行われ、今回の強度試験では、たわみ測定・振動測定・水準測量を行いました。

8日の調査では、岩国高等学校の生徒約130人が橋の上に並ぶことで、約6トンの荷重を

### 錦帯橋の健全度調査(強度試験)

掛け、どのようなたわみが生じるかといった測定が行われました。参加した生徒は「5年に一度の貴重な調査に関わられたことで錦帯橋への愛が深まった」と猛暑の中で汗を流しながらも達成感に満ちた様子でした。

12月には橋の腐朽具合を調べる老朽調査が行われ、その後、保全工事を行う予定です。

市では今後も錦帯橋を守り、未来に伝えるための取り組みを続けていきます。

岡錦帯橋課 ☎(29)5107



錦帯橋を世界遺産に

# 英語漬けの楽しい2日間

7月26日・27日、由宇青少年自然の家で1泊2日のイングリッシュ・キャンプが開催されました。今年で2回目となるこの催しに、約7倍の応募者の中から抽選で選ばれた36人の小・中学生が参加しました。

この2日間、子供たちは楽しく英語を使いながら外国人スタッフとの交流やミニゲーム、野外炊飯などの団体生活を行いました。始めのうちは慣れない環境に緊張気味の子供たちでしたが、外国人スタッフによるオ



さまざまなミニゲームが行われた中でも英語版のだるまさんが転んだは特に盛り上がった

## イングリッシュ・キャンプ in 由宇

リエンテーションで打ち解けた後は、自ら積極的に英語でコミュニケーションが取れるようになりました。

充実した2日間を終えた子供たちからは「英語の楽しさを知れた」「これからもたくさん英語を使っていきたい」という感想が聞かれました。

今後も「英語交流のまちIWA KUNII」を目指し、さまざまな取り組みを行っていきます。

☎ 英語教育推進室  
(29)5201



野外炊飯では子供たちが調理の手順を英語で確認しながらおいしいカレーを作った

# 子供を育て、地域を育てる



小グループに分かれて話し合い、小・中学生も自分の考えをしっかりと発表した



地域への宣伝方法、来場手段、小・中学生の体力差の問題、種目など、議論した内容を発表し共有した

8月8日、岩国西中学校で「大人と子どものディスカッション」が行われました。中学校区の子供を地域で見守り育てる地域協育ネットの取り組みの一つで、杭名・河内小学校、岩国西中学校の3校の児童・生徒・教職員、地域住民が参加しました。4回目となる今年は、今秋初めて開催する3校合同の運動会について「成功に向けてできること」「多くの住民に来てもらうためには」というテーマで議論を行いました。

## 大人と子どものディスカッション

大人が議論を上手にリードする中、小・中学生も自分なりの思いを積極的に発言し、活発な意見交換が行われました。

議論を終えた小・中学生からは「地域の人の真剣さがうれしかった」「地域の人と一緒に楽しめる運動会にしたいと思った」などの感想が聞かれました。地域協育ネットは、市内の全ての中学校区に設置されており、それぞれが独自の取り組みを進めています。

☎ 中学校教育課 (29)5203